

# かたの



R4. 6.27  
形埜小学校  
校長室だより

## 全力はかっこいい!



先週、5年生が「山の学習」でした。(額田ブロックの5校が合同で、学習をします。)形埜小は、キャンプファイヤーのトップバッターとして、8人全員が全力の振りと全力の発声で、その場の空気を「キュッ」としてくれました。他にも朝の体操や食事の「いただきます」やいろいろな場面で出番があったのですが、どの場面も安心して見ることができました。安心の根拠は、8人のチームワークのよさと、事前に学校で万全の準備をしていたことを知っているからです。(先週は、毎日校長室まで練習の音が響いてきました)

◆大勢の前でも、ひるまず堂々と表現できる。それを8人全員が当たり前に行えるというのが素敵です。そして、「全力が安心して出すことのできる仲間関係」が素敵です。

◆カレーライス作りや掃除・落ち葉スキー・いろんな活動を他校の友達とするのですが、8人とも、スツと関係を作り、笑顔を忘れず、自分のやるべきことだけでなく、友達を手伝ったり、声をかけたりと「+α」で楽しく活動できていたこともよかったです。◆もう一つ素敵なこと～担任の大竹先生が教えてくれました。今回、いろんな担当決めの際、「ほぼ立候補」だったとのこと、これも素敵!

## お兄さん・お姉さんのおかげで

保育園とは、広さも深さもかなり違う小学校のプールは、不安いっぱいだったことと思います。これまでの授業で毎回6年生が手をつないで、笑顔で見守ってくれたおかげで、1年生のみんなの笑顔も増えてきました。

6年生に感謝です!形埜がこれまでもずっと大切にしていたこのシステムと関係性、「やっぱいいな」と改めて思いました。これからも、ずっと続いてくれるといいなと思っています。

◆ところで、泳力の現状～水泳学習一昨年は中止、昨年は例年の半分の時間ということもあり、特に高学年は、苦しんでいる子が多い様です。そんなわけで、新たなシステムを先生たちで考えましたよ。祈・レベルアップ!



## 感謝の気持ちを「挨拶で」

前回の朝会で「地域の皆さんにたくさん助けてもらった運動会、感謝の気持ちを形にできないかな?」と聞きました。今週改めて聞いたら、5年生の◇さんが、手を挙げて「挨拶」と答えてくれました。

そこで、通学団の班長さんに「現状の点数と、課題」を答えてもらいました。

西部…3点、もう少し大きな声・顔を見て挨拶できるといい

東部…3点、もう少し大きな声ができるといい

中部…4点、比較的できていると思うけど、全員できるようにしたい

中部…4点、できない時もあるから常にできるようにしたい

南部…4点、目を合わせて挨拶したい

南部…4点、顔が下向きになってしまうこともあるから顔をあげて元気になりたい

南部…4点、一人一人に丁寧にしたい

## 成長のための土台づくりは、日々の生活



5時間目に学校保健委員会を行いました。最初に、保健委員が「生活アンケートの結果や形埜小運動大作戦などの活動報告」を発表しました。次に、保健所の先生から、みんなの力が発揮できる「睡眠・食事・運動」について教えていただきました。

- 1 朝は早く起きて朝日を浴びる
- 2 寝る前には強い光を見ない
- 3 毎日同じ時間ぐらいに起きる
- 4 ゲームをするときはおうちの人とルールを決め、守る
- 5 朝ご飯を食べて脳や身体に栄養をチャージする

